

# 新田地区コミュニティ（仮称）設立準備会



## 地区の概況

人口	3,435 人	小学校	新田小学校（児童数 193 人）
世帯数	1,303 世帯	中学校	なし（豊岡南中学校区）
高齢化率	25.4%	幼稚園	新田幼稚園（園児数 24 人）
集落数	8	保育園	アートチャイルドケア豊岡こうのとり保育園（園児数 149 人）
		認定こども園	なし

## 組織の状況

代表者名	堀名 喜郎
会の構成	平成 27 年区長会 3 役、平成 28 年各区長、公民館、高年クラブ、農会長会、消防団、民生委員児童委員、幼小 PTA、育成会、六方川を考える会、スポーツクラブ 21、公民館女性部（計 22 名）

## これまでの経過

\*平成 27 年 10 月モデル開始

	これまでの取組み	主な内容
H 27	10月 第 1 回検討会 第 2 回検討会	設立準備会委員の検討 第 1 回設立準備会の打合せ
	11月 第 1 回設立準備会	説明「新しい地域コミュニティについて」、規約の承認、役員選出
	12月 第 2 回設立準備会 第 3 回設立準備会	アドバイザーによる講演 行政区・団体の行事集約、意見交換
H 28	2月 第 4 回設立準備会 3月 第 5 回設立準備会	委員によるプチワークショップ 地区住民参加のワークショップ

## 分野別取組み内容

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域振興</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①六方川探検隊</li> <li>②六方川桜並木の草刈り・整備</li> <li>③子どもの見守り活動</li> <li>④防犯活動</li> <li>⑤コミュニティ新聞発行</li> </ul>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域防災</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①ふれあいマップ作成</li> <li>②救急法講習会</li> <li>③防火・防災訓練</li> <li>④消防団による活動</li> </ul>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">地域福祉</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①敬老会</li> <li>②ふれあいサロン</li> <li>③ふれあいマップ作成</li> <li>④高齢者と新田小学校子ども福祉委員交流会</li> </ul>	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">人づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①文化祭</li> <li>②運動会</li> <li>③ソフトボール大会</li> <li>④グラウンドゴルフ大会</li> <li>⑤みひらき健康マラソン大会</li> <li>⑥新田地区みんなでラジオ体操</li> <li>⑦囲碁大会</li> <li>⑧ちびっこクラブ</li> <li>⑨幼児教育学級</li> <li>⑩高齢者教室</li> <li>⑪公民館各種教室</li> </ul>

## コミュニティの取組み



平成 27 年 10 月からモデル地区としての取組みを始めました。11 月に設立準備会を立ち上げ、これまでに 5 回の会議を開催しました。

コミュニティ新聞を発行したり、コミュニティの Facebook ページを作ったりして、住民への広報にも力を入れています。

そのような中、区長さんから集落でもワークショップをしたいという要望があり、少しずつでも関心を持ってもらっていると実感しています。

コミュニティの進め方はまだ分

からないことが多く、アドバイザーに適宜アドバイスをもらいながら進めています。

また、当初は、区長さんは数名しか委員に入れていませんでしたが、委員の皆さんからのご意見があり、全ての区長さんに委員になってもらうことにしました。

ただ、女性の委員がとても少ないので、女性にもっと参加してもらえるように工夫していきたいと思っています。

高齢者が元気で、高齢者教室には約 180 人が登録されています。鳥取などへ研修旅行に出かけたり、年 2 回の奉仕作業をされたり、運動会をされたりと、精力的に活動されています。一旦は高齢者教室がなくなった地区も、また復活したりしています。ただ、交通手段がなく、教室に顔を出せない高齢者がおられることも事実です。そのような高齢者も元気に過ごせるような支援ができればと思っています。また、コウノトリを中心に据えた環境保全にも力を入れていきたいです。



堀名喜郎さん  
(同準備会 会長)